

事務事業評価シート(事後評価)

事業コード 8-1-5	事務事業名 公園ボランティア拡充事業	所管部課 みどり環境部 みどり公園課
----------------	-----------------------	--------------------------

施策コード 環1-1	施策名 みどりの保全・活用	施策目標 市民による公園管理のしくみや、個人が所有する農地や樹木、樹林、生垣などを維持するしくみを整え、身近なみどりの保全・活用をめざします。
---------------	------------------	--

事務事業の概要	事務事業の目的	西東京市が管理する市立公園その他緑地帯の管理運営に自主的に参加する市民及び団体の活動を促進し、もって公園等を安全かつ快適に利用できる場とすることを目的とする。	根拠法令等 <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input checked="" type="checkbox"/> 要綱・要領
	事業内容・実施方法等／補助の概要：補助団体の概要(団体名・団体の活動内容・補助金の活用内容等)、補助金の概要(国・都基準の有無・対象者拡大の有無・上乗せ補助額・市単独補助額)等 ※該当する予算事業名・節目を明記する	公園の管理運営にあたり、①ごみ拾い、落ち葉かき等清掃に関する事、②除草、樹木のせん定その他樹木の維持管理に関する事、③草花の植付けに関する事、④遊具、その他の公園施設の破損等を発見した際の市への連絡に関する事について協力いただけることを登録し、市民及び団体による公園の運営管理をしている。 適正な管理運営を促進するため、市と登録会員との情報交換の会議を年1回行っており、協力会員に対し、ゴミ袋・ハウキ・熊手等の用具を支給している。【報償費・需用費(消耗品費)・役務費(郵便料)】	
	事業開始時期	合併前 年度 実施形態	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 ()

項目	単位	22年度	23年度	24年度	25年度
事業費(A)		563	973	563	563
財源内訳					
国庫支出金・都支出金		0	0	0	0
地方債	千円	0	0	0	0
その他 ()		0	0	0	0
一般財源		563	973	563	563
所要人員(B)	人	0.1	0.1	0.1	0.1
人件費(C)=平均給与×(B)	千円	808	817	770	823
臨時職員賃金等(C')	千円	0	0	0	0
総コスト(D)=(A)+(C)+(C')	千円	1,371	1,790	1,333	1,386
単位当たりコスト (E)=(D)/(ボランティアが入っている公園数)	千円	20	26	19	0

活動等指標	単位	22年度	23年度	24年度	25年度
①ボランティアが入っている公園数	実績値 箇所	70	69	72	
②会員との会議の開催数	実績値 回	1	1	1	
《指標の説明・数値変化の理由 など》					
成果指標	単位	22年度	23年度	24年度	25年度
一 公園ボランティア登録会員数	目標値 人				800
	実績値 人	733	710	726	
二 活動している公園の割合	目標値 %				
	実績値 %	34.3	32.7	32	
《指標の説明・数値変化の理由 など》					

事業環境等	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	登録会員との情報交換会において、高齢化による担い手不足や活動の縮小といった課題の声があった。
	都内26市のサービス水準との比較 (平均値、本市の順位など)	<input type="checkbox"/> 上 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 下 26市にアンケート調査を実施 ボランティア団体が活動している公園の割合が、回答のあった16市中6番目の水準
	代替・類似サービスの有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 特になし

事業コード 8-1-5	事務事業名 公園ボランティア拡充事業	所管部課 みどり環境部 みどり公園課
----------------	--------------------	--------------------------

施策コード 環1-1	施策名 みどりの保全・活用	施策目標 市民による公園管理のしくみや、個人が所有する農地や樹木、樹林、生垣などを維持するしくみを整え、身近なみどりの保全・活用をめざします。
---------------	------------------	--

【一次評価】

検証項目		ランク	一次評価	○検証項目、評価の判断理由 ○事業実施上の課題や今後改善すべき点等
A	事業の優先度 (緊急性)	2	<input type="checkbox"/> 拡充	ボランティアによる公園維持は、市民意識の向上や管理コストの削減などの効果のある事業である。しかし、高齢化により脱会等、活動が縮小してきている。平成24年度は、市報・HPの掲載により3団体・3個人の新規加入があった。地域や自治会と連携することによって公園ボランティア全体の拡充の方法を模索する必要がある。
	事業の必要性	2	<input checked="" type="checkbox"/> 継続実施	
	事業主体の妥当性	3	<input type="checkbox"/> 改善・見直し	
B	直接のサービスの相手方	1	<input type="checkbox"/> 抜本的見直し	
	事業内容等の適切さ	2	<input type="checkbox"/> 休止	
	受益者負担の適切さ	3	<input type="checkbox"/> 廃止	
C	市民ニーズの把握	2	<input type="checkbox"/> 廃止	

検証項目の見方 A:事業実施の意義を検証する項目 B:事業の内容・実施方法を検証する項目 C:市民ニーズの反映度を検証する項目

【二次評価】

検証項目		ランク	二次評価	○検証項目、評価の判断理由 ○事業実施上の課題や今後改善すべき点等
A	事業の優先度 (緊急性)	2	<input type="checkbox"/> 拡充	ボランティアによる公園管理は、地域コミュニティ活動の一環になることや公園管理コストの削減になるなど有意義である。現在、ボランティアが高齢化等により減少してきている課題への対策としては、新たな公園ボランティア団体を結成するのではなく、既存団体の自治会・町内会や小中学校のクラブ活動などに当該ボランティア活動への協力依頼をすることが有効であると考えられる。そのため、公園ボランティアの拡充にあたっては、地域コミュニティの取組み等、庁内の他部署の取組みと連携を図るなどの方策を積極的に取り入れるべきである。
	事業の必要性	2	<input type="checkbox"/> 継続実施	
	事業主体の妥当性	3	<input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し	
B	直接のサービスの相手方	1	<input type="checkbox"/> 抜本的見直し	
	事業内容等の適切さ	2	<input type="checkbox"/> 休止	
	受益者負担の適切さ	3	<input type="checkbox"/> 廃止	
C	市民ニーズの把握	2	<input type="checkbox"/> 廃止	

検証項目の見方 A:事業実施の意義を検証する項目 B:事業の内容・実施方法を検証する項目 C:市民ニーズの反映度を検証する項目

【行革本部評価】

行革本部評価	評価の判断理由及び事業実施上の課題や今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	本事業は、地域コミュニティの活性化と公園維持管理コストの抑制という両面において効果を発揮する事業であるが、一方で、ボランティアの高齢化による担い手の不足が懸念されている状況である。こうした状況を打開すべく、ボランティアの拡充方策の検討は急務であり、二次評価において指摘のとおり、既存団体への協力要請、庁内における地域コミュニティ活性化の取組との積極的な連携など、あらゆる手法を講じ、人材の確保に努められたい。